

LAS → STL **楽々** 変換ソフトウェア

LASTiLD

ラスティルディー

💡 LASTiLD (ラスティルディー) の「D」は、ジオラマ (diorama) の「D」です

ラスティルディー

LASTiLD は、**簡単操作**で**LAS**データを、3Dプリンタ用**STL**データへ**変換**し、**地形ジオラマ**の**楽々**製作を可能とします!

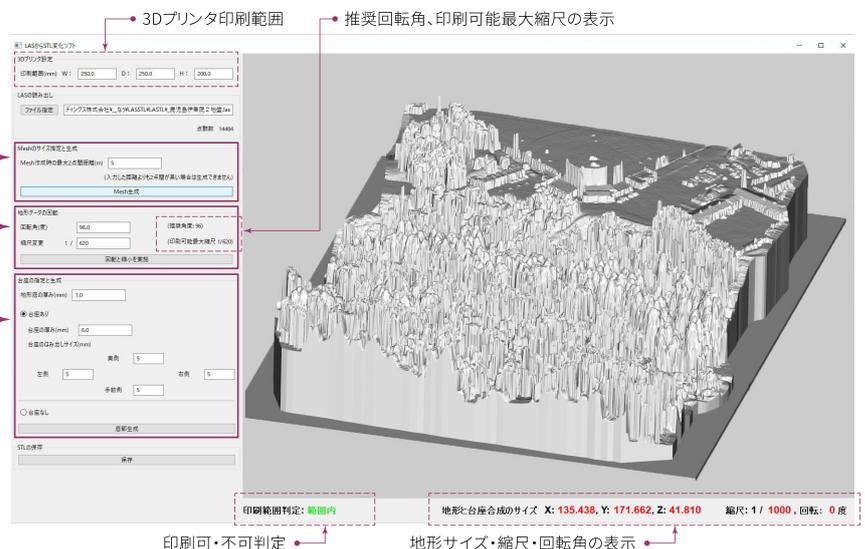


LAS ファイルの読み込み後は、
わずか**3ステップ**の簡単操作!!

1 三角メッシュのサイズを設定
入力された数値からメッシュを作成し、
点群データを3Dプリント用データに変換

2 回転と縮尺を設定
3Dプリンタの出力範囲に収まるように
出力時の向きや縮尺サイズを指定

3 壁面と台座の有無を設定
モデルの厚みと台座の有無と数値を
入力し、壁面と台座(底面)を作成



ここが
スゴい!
3-steps to GO!

3D地形モデルが 楽々完成!!

従来の地形ジオラマ製作手順では、複数のソフトを駆使し、各ステージごとにパーツを編集・整形・合成して作成する必要がありました。LASTiLDでは、LASファイルを読み込み、3つのステージで数値を入力するだけ。驚くほど簡単に、STLファイルを作成できます。

地形ジオラマ製作手順の比較

複数ソフトを使う
従来手順では



作業に時間がかかり、工程途中での修正は困難を伴い、場合によっては最初から全てやり直す必要がありました。

LASTiLDでは
ラスティルディー



STLファイルの作成まで、わずかな操作で完了! 修正も最初からやり直す必要がなく、作業途中のどのステップからどこにでも戻って、リトライが簡単にできます。

LASTiLD × 3Dプリンタ バンドルセット

購入後すぐに地形ジオラマを製作できる!! LASTiLDソフトと、AI搭載 高速3Dプリンタとのバンドルセットです。

LAS→STL 楽々変換ソフトウェア

LASTiLD
ラスティルディー

バンドル
X
セット

Bambu Lab 社の最上位モデル

Bambu Lab X1E



クラウド経由のリスク回避と情報漏洩対策

Bambu Lab社の最上位モデル X1Eは、クラウドを経由することなく、ローカルネットワークだけでフル操作でき、ローカルネットワーク内での遠隔操作等も可能なモデルです。

AIによる造形状況モニタリング機能を搭載

先進的なAIアルゴリズムによる、欠陥検出、スパゲッティ検出や、プリント失敗を自動検知しプリントが停止されるため、時間と材料の無駄を低減し、稼働率を向上を図れます。

多彩な色や素材のフィラメントの4種類を、同時搭載可能な「AMS」を標準搭載

AMSに純正フィラメントをセットすると、フィラメントのRFIDを認識し、材質・色・特性を自動でセットできます。最大4台までのAMSを接続できますので、合計16色(4色×4台)での造形が可能です。また、フィラメント切れ時に、同一フィラメントが搭載されていれば自動的に引き継がれ印刷を続行します。

アクティブ筐体環境温度制御機能を搭載

X1Eは筐体内を加熱し、筐体内の環境温度を制御することにより、反りが低減し造形品質を向上させました。(筐体環境温度は最高60度まで)

高速3Dプリンティング

CoreXY構造と軽量プリントヘッドの採用により、最大加速度20000mm/s² また、最大500mm/sのスピード印刷が可能! 造形時間を大幅に短縮を実現しました。(最大造形体積は、256mm×256mm×256mm)



Bambu Lab



【地形ジオラマ製作例】



樹木有のジオラマ

地盤面のジオラマ

樹木有のジオラマ

地盤面のジオラマ

樹木有のジオラマ

地盤面のジオラマ

※ プリントされる造形物は、積層プリント方式対応のため、一部の形状を省略やデフォルメされてプリントされます。

※ 左図のジオラマ製作例の植生・地物などの彩色は、プラモデル用ラッカーを使って手作業で行っています。

※ プリントされる造形物は、使用されるフィラメントの色で出力されます。複数のカラーで地形ジオラマをプリントするためには、細かな色彩の指示が必要で、プリント時間も大幅に増加します。地形ジオラマの様な造形物には、カラー造形はお勧めしません。

製品に関するお問い合わせは



TPホールディングス株式会社

〒562-0035 大阪府箕面市船場東1-2-20 ウォールマンビル5F
tel : 072 (729) 2690 (代) fax : 072 (729) 2695
web-site : <https://www.tphd.co.jp>